

令和4年度 第1回 埼玉県道路鉄道連絡会議を開催

～第三者被害防止 管理者と事業者の連携を継続～

《開催概要》

令和4年8月30日（火）に、WEB会議により、埼玉県内の跨線橋を管理する道路管理者及び鉄道事業者72名が一堂に会して「令和4年度 第1回 埼玉県道路鉄道連絡会議」を開催しました。

会議冒頭、会長を務める阿部大宮国道事務所長が、「利用者の安全が脅かされる損傷の見逃しが無いように尽力する。」「鉄道交差部における事故発生は、第三者被害等の甚大な影響が生じるため、道路管理者と鉄道事業者が連携することが求められる。」「道路メンテナンス事業費補助制度等を積極的に活用することによって老朽化対策に取り組んでいきたい。」と挨拶しました。

会議では、跨線橋の令和3年度の点検結果・修繕状況、および令和4年度以降の点検・修繕等についての認識を共有するとともに、今後の円滑な協議・調整に向けた報告等を行いました。



会長挨拶



会議状況